

## 第54回インナーゼミナール大会

### 研究計画書

ゼミ名	村澤ゼミ	チーム名	GEN
タイトル	ミンサー型賃金関数による大学における文理および男女の賃金プレミアムの分析		
テーマ群	a) 理論・情報 g) その他		
メンバー	源内雄貴		
研究計画内容	<p><b>【研究背景】</b></p> <p>近年日本では成長戦略の一つとして理工系人材育成戦略を位置づけ、理系教育を推進している。戦略の中には女性の理工系分野の進出の推進が掲げられているが、理系分野を専攻する女性の割合は依然として低い。この原因をミンサー型賃金関数を用いて賃金プレミアムを推定することで分析する。</p> <p><b>【研究内容】</b></p> <p>「日本家計パネル調査 (JHPS)」データを利用して、ミンサー型賃金関数を用いた大学の文理および男女の賃金プレミアムを推定する。</p> <p><b>【期待される効果】</b></p> <p>文理間および男女間の賃金格差を定量的に明らかにすることができる。 また、文理と男女間の相互作用効果が賃金に与える影響を明らかにすることができる。 特に、理系に女性が少ない理由がこれらの賃金プレミアムにあるか否かを明らかにすることができる。</p> <p><b>【参考文献】</b></p> <p>理系出身者と文系出身者の年収比較 – JHPS データに基づく分析結果 – 浦坂純子・西村和雄・平田純一・八木匡 (2011)</p> <p>ミンサー型賃金関数の日本の労働市場への適応 川口大司 (2011)</p> <p>専攻及び日本特有の属性変数による賃金プレミアムの分析 大藤修史 荒井洋一 (2022)</p> <p>大学と大学院の専攻の賃金プレミアム 安井健悟 (2019)</p>		